

御船中学校を視察された県外の方の感想

・・・

さて、御船中への視察に行かせていただき、しばらくの時間が経ちましたが、視察メンバーはまだ熱い気持ちのままです。本当に御船中の取組に多くの刺激を受けました。

特にリーダーの新見が報告の中で強く伝えていたのは、「職員も生徒も大切にされている」と感じた学校の風土と、校長先生のリーダーシップでした。「システムだけでは学校を変えることはできない。文化を作ることが大切」という校長先生の言葉が印象に残ったようでした。同行した二人の教諭は、同じ年代の先生方の仕事ぶりや情熱に胸を熱くしておりました。市内学校へは「実態から指導の改善を考える」CAP-D システムの考え方や今あるやり方を根本から見直してみるところを報告し、「二学期から早速取り入れてみたい」という声が多く聞かれました。

・・・

●●県●●市教育委員会 ●●●●

・・・

参加者からは「校長先生のリーダーシップのもと、全教職員がそれぞれの役割を主体的に果たしながら、同じ方向性で学校全体の取組を組織的に行っていることに感銘を受けた。」「教職員と生徒の自由な発想を大切にし、管理職と協議を重ねて取組を決めていく CAP-D システムを構築している。」といった報告があり、非常に充実した研修となりました。

また、「校舎の掲示物の様子や授業研究会での先生方の熱意ある議論から、一人一人の生徒と対話し、生徒を大切にしている様子が見られた。」という感想もあり、参加者が各学校での体制づくりや授業改善を推進する上での新たな視点を得るとともに、生徒を交えた校内研修の場に同席することで、御船中学校の先生方の熱意を目の当たりにし、各地域での取組を推進しようという意欲を高めることができましたことに、改めて心から感謝いたします。

・・・

●●県教育庁義務教育課

●●●●